



サンタさんとクリスマス会

(12月16日 有漢保健センター)

有漢地域局住民福祉課では、子育て支援事業の一環として「親子ふれあい教室」を開催しました。今回は「やんちゃクラブ」と合同でクリスマス会を実施し、4歳以下の乳幼児と保護者37人が参加しました。子どもたちはクリスマスにあわせたふれあい遊びやゲームで交流し、サンタクロースからプレゼントをもらって大喜びしていました。

100歳おめでとうございます

(1月5日 特別養護老人ホーム有漢荘)

12月31日、小林慶野さん(成羽町成羽)が100歳の誕生日を迎え、市長らが訪問して長寿を祝いました。花束や記念品が手渡されると感慨深く感謝の言葉を述べられました。長寿の秘訣は、好き嫌いせずバランスの良い食事を取るのだそうです。また「家族との面会が一番の楽しみ」と話されていました。

市内で100歳以上の人は、1月5日現在で22人(男性3人、女性19人)。



歳末火災予防に激励慰問

(12月29日 元市民会館および各地域局)

消防団による歳末夜警が市内一円で実施される中、各方面隊の消防団員に対し、市長、議長、県議会議員らによる激励慰問が行われました。

団員は「歳末の火災予防」の呼びかけに向け、気持ちを一層引き締めていました。写真は備中方面隊への慰問。

市内の消防団員は、5方面隊で1587人(1月1日現在)

ニコニコ市場大にぎわい

(12月16日 元市民会館)

年の瀬ムードが漂う中、第2回「高梁ニコニコ市場」が開かれました。市内の婦人会や生活交流グループなど約10団体が出店。会場は、もちやお飾り、新鮮野菜、生花などを競って買い求める主婦らでにぎわいました。



老人ホームで餅つき

(12月25日 養護老人ホーム成羽川荘、軽費老人ホーム成羽川)

成羽町青年協議会(小泉青壮年会)のメンバー15人とFOS少年団14人が成羽川荘などへ餅つき慰問に訪れました。老人ホームの入所者によい年を迎えてもらおうと毎年実施。少年団の子どもらは、お年寄りからもちのみ方を教わるなど、世代を超えた相互交流が図られていました。もち米30kgは青年団会員からの寄付。

カメラ まちの出来事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし

大人への誓いを胸に (1月8日 総合文化会館)

「平成18年成人祝賀式」が開かれ、新成人345人が出席して、大人への責任と自覚を誓いました。アトラクションでは、備中かぐら太鼓の演奏や実行委員会(各中学校区の新成人男女代表者14人で組織)の企画により、「新成人まなびクイズ」が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

新成人たちは、久々に再会した友人と記念写真を撮り合うなど、思い出に残る楽しいひとときを過ごしていました。

このたび成人を迎える市内住民登録者は、481人。



冬絵ぶたイルミネーション (12月17日 マンガ絵ぶた公園/ 川上町地頭)

マンガ絵ぶたで地域の活性化に取り組む備北商工会川上支所の主催で冬絵ぶたイルミネーションの点灯式が行われました。川上児童館を利用する園児らがエレクトーン演奏やサンタクロースの衣装でリズム体操を披露。冬絵ぶたは、町を明るく活気づけるために4年前から取り組んでいます。1月31日まで人気キャラクターなど個性あふれる冬絵ぶた12基とイルミネーションが公園を飾り多くの人を魅了し、楽しませています。



子どもは「地域の宝」 (12月10日 総合文化会館他)

心身ともに健全な子どもたちを育てるために、「子育てふれあいフェスティバル2005」が開かれました。子育てに関わる個人や団体等約1000人が参加。テレビ等でお馴染みの数学博士秋山仁さんによる教育講演や、「出前保育サロン」など7つの体験コーナーがありました。



天守などの屋根「スッキリ」 (12月15日 備中松山城)

備中松山城(国指定重要文化財)天守と櫓などの屋根の大掃除と破損点検が行われました。年末の恒例行事で、瓦職人などの作業員は慎重に、屋根の隅にたまった落ち葉やサルふんなど1年間の汚れを払い落としていました。